

第4章 産業経済について

・単純集計結果

単位：%

はじめに、あなたご自身のことについておうかがいします。

問1 あなたの性別は。(あてはまるもの1つに)

回答者総数 = 577

1. 男性	44.4	2. 女性	54.4
		無回答	1.2

問2 あなたの年齢は。(あてはまるもの1つに)

回答者総数 = 577

1. 20～29歳	11.3	4. 50～59歳	22.5
2. 30～39歳	12.3	5. 60～69歳	25.1
3. 40～49歳	14.0	6. 70歳以上	13.5
		無回答	1.2

問3 あなたの職業は。(あてはまるもの1つに)

回答者総数 = 577

1. 農林漁業	1.4	6. 公務員	2.8
2. 自営工業	1.0	7. 学生	1.6
3. 自営商業・サービス業	6.2	8. パート・アルバイト	14.9
4. 自由業	1.0	9. 無職	35.4
5. 会社員	26.7	10. その他	6.8
		無回答	2.3

問4 あなたの家族構成は。(あてはまるもの1つに)

回答者総数 = 577

1. 単身世帯(ひとり暮らし)	8.0	3. 二世帯世帯(親子など)	48.0
2. 一世帯世帯(夫婦のみ、兄弟姉妹のみ)	30.0	4. 三世帯世帯(親と子と孫など)	10.7
		5. その他	0.7
		無回答	2.6

第4章 産業経済について

問5 あなたの佐倉市での居住年数は。(あてはまるもの1つに)

回答者総数 = 577

1. 5年未満	0.3	3. 10~20年未満	4.2
2. 5~10年未満	0.9	4. 20年以上	93.4
無回答			1.2

問6 あなたのお住まいの地区は。(あてはまるもの1つに)

回答者総数 = 577

1. 佐倉地区	20.3	5. 和田地区	2.1
2. 志津地区	38.3	6. 弥富地区	2.3
3. 臼井地区	18.4	7. 千代田地区	4.0
4. 根郷地区	13.2		
無回答			1.6

農業についておうかがいします。

問7 あなたは、地域でとれた農畜産物を地域で消費するという考え方「地産地消」を知っていますか。(1つに)

回答者総数 = 577

1. 知っている	58.2	2. 知らない	39.5
無回答			2.3

問8 あなたは、市内で生産された農畜産物を購入しますか。(1つに)

回答者総数 = 577

1. よく買う	28.4	3. 買ったことはない	5.2
2. たまに買う	48.2	4. わからない	16.6
無回答			1.6

問8 - 1 問8で「1. よく買う」「2. たまに買う」と答えた方にお聞きします。
あなたは、佐倉市の農畜産物をどちらで購入しましたか。(2つまでに)

回答者総数 = 442

1. 直売所	51.1	5. 農家から直接	21.9
2. デパート・スーパー	51.4	6. 生協	8.8
3. 個人商店	10.6	7. その他	2.3
4. 行商	5.7	8. わからない	0.0
無回答			0.2

問8 - 2 問8で「3. 買ったことはない」と答えた方にお聞きします。

佐倉市の農畜産物を購入したことがない理由は何ですか。(2つまでに)

回答者総数 = 30

1. 値段が高いから	0.0	3. 売っている場所を知らないから	46.7
2. 普段買物をする店で売っていないから	30.0	4. 特に産地は気にしないから	23.3
		5. その他	20.0
無回答			6.7

問9 あなたが農畜産物を購入する際、目安にしていることはなんですか。(2つまでに)

回答者総数 = 577

1. 鮮度	78.7	4. 有機栽培・無(減)農薬	27.6
2. 産地	12.7	5. その他	1.6
3. 価格	49.9	6. 特にない	3.5
無回答			2.4

問10 市では農業体験や市民農園などの事業を行っています。あなたはこのような事業に参加してみたいと思いますか。(1つに)

回答者総数 = 577

1. ぜひ参加したい	4.2	3. 参加したくない	40.9
2. 機会があれば参加したい	51.6		
無回答			3.3

問11 農業や農地は農畜産物を生産する役割はもちろんですが、その他にも多面的な役割を担っています。あなたは、これからの佐倉市の農業を推進していくうえで、どのようなことが大切だと思いますか。(2つまでに)

回答者総数 = 577

1. 機械化や農地の基盤整備を進め生産力をあげる	9.0
2. 農畜産物直売所を設置するなど地元産物の流通を拡大する	42.1
3. 農業を次代に継承するため担い手を育成する	34.1
4. 緑豊かな農村の生活環境を整備する	12.8
5. 都市と農村との交流を進め、農業への理解を深める	13.9
6. 農地を多様な生物の生息空間として保全する	8.0
7. 環境問題や“食”の関心を高める教育的効果に生かす	17.3
8. 水田の治水機能等による防災的効果を活用する	4.5
9. 広がる水田や里山などの農村風景を保全する	27.7
10. その他	2.3
11. 特にない	3.3
無回答	5.4

商工業についておうかがいします。

問12 あなたのお住まいの地区において、廃業等による空き店舗が気になりますか。(1つに)

回答者総数 = 577

1. とても気になる	29.1	3. どちらかといえば気にならない	15.1
2. どちらかといえば気になる	48.0	4. 全く気にならない	4.3
無回答			3.5

問13 起業者の育成と街の賑わいを創出するため、市や商店会等が空き店舗を借り上げ、低廉で貸し出し商業者の育成を図る事業が各地で行われています。あなたは、市内の空き店舗等を活用して、商売や事業などをやってみたいと思いませんか。(1つに)

回答者総数 = 577

1. 賃料など条件がそろえば、ぜひやってみたい	4.2	2. 興味はあるが、実際は難しいと思う	51.3
		3. 興味・関心はない	39.9
無回答			4.7

問14 あなたは、住まいの身近にある商店としてどのような店が魅力的だと思いますか。(3つまでに)

回答者総数 = 577

1. 親切な対応の店	34.5	9. 行きなれている店	10.9
2. 魅力ある店構えの店	6.1	10. そこにしかない個性的な店	15.1
3. 入りやすい雰囲気のお店	24.8	11. お年寄りや障害者、子ども連れなどに配慮した店	14.0
4. アフターサービスが整っている店	14.4	12. 健康や環境問題に配慮している店	10.7
5. 駐車場が整備されている店	28.1	13. その他	1.9
6. 価格が安い店	28.8	14. 特にない	0.9
7. 品質・鮮度がよい店	56.3		
8. 豊富な品揃えの店	28.8		
無回答			2.4

問15 あなたは、市内の商業を発展させていくために、どのような取り組みが必要だと思いますか。
(3つまでに)

回答者総数 = 577

1. 駅前などの市街地整備	29.5	7. 時代にあった商業者の育成	25.1
2. 商業者の経営能力の向上	19.2	8. 空き店舗の活用	19.8
3. 商店街周辺の道路整備	20.3	9. 地場製品の販売拡大	27.6
4. 駐車場や街路灯など商業環境の整備	35.2	10. 商業者と地域との交流	14.7
5. 商店街の組織強化	12.5	11. 高齢社会に対応した商業の整備	29.1
6. 商業集積の強化(大型店の立地・不足業種の誘致など)	18.9	12. その他	1.6
		13. 特にない	1.6

無回答 3.8

問16 あなたは、市の雇用対策としてどのような取り組みが必要だと思いますか。(2つまでに)

回答者総数 = 577

1. 企業誘致など雇用の場の確保	41.9	5. 就業のための技能習得の支援	27.2
2. 求人情報の提供	28.2	6. 起業の支援	14.7
3. 高齢者・障害者雇用の促進、啓発	31.9	7. その他	2.1
4. 女性の就労支援	23.9	8. 特にない	2.8

無回答 5.4

問17 市内には、様々な企業が立地しており地域経済の活性化に寄与しています。あなたは、今後、市内にどのような企業を誘致したらよいと思いますか。(2つまでに)

回答者総数 = 577

1. 地元の雇用創出に寄与してくれる企業	50.6
2. 既存の中小企業とともに発展していける企業	37.3
3. 環境に配慮した環境負荷の少ない企業	40.4
4. 佐倉市のイメージアップにつながる企業	39.3
5. その他	2.1
6. 積極的な企業誘致は必要ない	1.7

無回答 4.2

観光やイベントについておうかがいします。

問18 あなたは、次のような地域の施設等を知っていますか。また、これまでに訪れたことがありますか。(各項目ごとに1つずつ)

回答者総数 = 577

項目	行ったことがある	知っているが 行ったことはない	あるのを知らない	無回答
1. 印旛沼	94.1	3.3	0.2	2.4
2. 印旛沼サイクリングロード	55.6	34.0	4.7	5.7
3. 佐倉ふるさと広場(風車)	86.5	9.7	0.3	3.5
4. 国立歴史民俗博物館	87.5	9.5	0.2	2.8
5. 佐倉城址公園	89.3	7.5	0.2	3.1
6. 武家屋敷	58.1	33.8	4.0	4.2
7. 旧堀田邸(さくら庭園)	62.7	28.8	4.5	4.0
8. 佐倉順天堂記念館	43.8	44.4	6.2	5.5
9. 佐倉新町おはやし館	29.5	40.2	22.4	8.0
10. サンセットヒルズ(旧湖畔荘 ファミリーオートキャンプ場)	23.4	42.5	25.6	8.5
11. 佐倉草ぶえの丘	84.4	11.1	0.9	3.6
12. 市民の森	28.1	34.8	28.2	8.8
13. 佐倉市立美術館	52.7	38.0	4.9	4.5
14. 川村記念美術館	66.9	26.0	2.9	4.2
15. 塚本美術館	10.9	41.2	39.0	8.8
16. 城下町佐倉歴史生活資料館	18.5	37.3	36.7	7.5
17. こみゆにていさろん佐倉茶屋	8.1	37.8	45.2	8.8
18. 手づくり工房「さくら」	7.3	32.8	51.0	9.0

問19 問18の主な施設等の中で、友人・知人などが遊びに来た際、あなたがぜひ連れて行ってあげたいと思う場所はどちらですか。(問18の項目からあてはまるものすべて選んで番号を記入してください。)

回答者総数 = 577

1. 印旛沼	39.7
2. 印旛沼サイクリングロード	17.5
3. 佐倉ふるさと広場(風車)	48.0
4. 国立歴史民俗博物館	74.2
5. 佐倉城址公園	60.5
6. 武家屋敷	32.8
7. 旧堀田邸(さくら庭園)	37.8
8. 佐倉順天堂記念館	19.2
9. 佐倉新町おはやし館	6.2
10. サンセットヒルズ(旧湖畔荘ファミリーオートキャンプ場)	6.2
11. 佐倉草ぶえの丘	30.7
12. 市民の森	7.1
13. 佐倉市立美術館	29.1
14. 川村記念美術館	63.6
15. 塚本美術館	5.5
16. 城下町佐倉歴史生活資料館	8.1
17. こみゆにていさろん佐倉茶屋	4.7
18. 手づくり工房「さくら」	5.2
無回答	8.0

第4章 産業経済について

問20 あなたは、次のような地域のイベント等を知っていますか。また、これまでに行ったことがありますか。(各項目ごとに1つずつ)

回答者総数 = 577

項目	行ったことがある	知っているが行ったことはない	あるのを知らない	無回答
1. 市民さくらまつり	35.5	38.0	20.1	6.4
2. 佐倉チューリップまつり	80.8	15.9	0.7	2.6
3. 佐倉・時代まつり	32.2	52.5	10.6	4.7
4. 緑のまつり	9.4	24.1	58.4	8.1
5. 草ぶえの丘五月祭	26.3	38.6	28.4	6.6
6. 菖蒲まつり	26.7	33.1	35.2	5.0
7. 下勝田の獅子舞	4.7	36.4	50.3	8.7
8. 佐倉・国際印旛沼花火大会	83.9	12.5	0.5	3.1
9. 臼井ふるさとにぎわいまつり	19.6	26.5	45.8	8.1
10. ふれあい志津まつり	22.0	25.6	45.6	6.8
11. ユーカリフェスタ (サクラコレクション)	14.2	35.9	41.6	8.3
12. 佐倉の秋祭り	47.1	25.5	22.5	4.9
13. 草ぶえの丘収穫祭(産業まつり)	32.2	43.2	18.7	5.9
14. 商工まつり(産業まつり)	34.3	31.9	27.4	6.4
15. どんど焼き	5.9	29.8	56.7	7.6
16. 金毘羅様の縁日	27.9	24.3	41.6	6.2
17. 屋形船(印旛沼周遊)	19.2	58.1	15.6	7.1
18. 佐倉七福神めぐり	5.0	43.2	43.5	8.3

(注) 平成13年から15年は収穫祭と商工まつりをあわせて産業まつりとして草ぶえの丘で行われました。産業まつりに行ったことがある(知っている)の場合、13・14両方に

問21 問20の主なイベントの中で、ぜひまた行ってみたいと思うイベントはどれですか。(問20の項目からあてはまるものすべて選んで番号を記入してください。)

回答者総数 = 577

1. 市民さくらまつり	22.5
2. 佐倉チューリップまつり	53.2
3. 佐倉・時代まつり	26.0
4. 緑のまつり	6.4
5. 草ぶえの丘五月祭	13.3
6. 菖蒲まつり	18.0
7. 下勝田の獅子舞	7.3
8. 佐倉・国際印旛沼花火大会	63.8
9. 臼井ふるさとにぎわいまつり	8.1
10. ふれあい志津まつり	8.5
11. ユーカリフェスタ(サクラコレクション)	9.4
12. 佐倉の秋祭り	31.4
13. 草ぶえの丘収穫祭(産業まつり)	17.0
14. 商工まつり(産業まつり)	15.1
15. どんど焼き	6.4
16. 金毘羅様の縁日	10.1
17. 屋形船(印旛沼周遊)	19.8
18. 佐倉七福神めぐり	12.3
無回答	16.8

問22 あなたは、市の観光振興として、今後どのような取り組みが必要だと思いませんか。(1つに)

回答者総数 = 577

1. 文化・歴史をいかした観光振興	29.1
2. 豊かな自然をいかした観光振興	19.9
3. 多様なイベントをいかした観光振興	8.1
4. 市周辺の施設との連携をいかした広域観光ルートの創出	14.6
5. 市民に対する観光PRと利用促進	10.2
6. インターネットなどメディアを活用した観光の情報発信	7.5
7. その他	1.6
8. 特にない	3.5
無回答	5.5

市の産業経済の取り組み全般についておうかがいします。

問23 市では、第3次佐倉市総合計画前期基本計画（計画期間：平成13年度～17年度）に基づき、以下のような取り組みを推進してきました。あなたは、以前と比較してどのように感じますか。

（各項目ごとに1つつ）

回答者総数 = 577

項目	評価					無回答
	よくなった	まあまあよくなった	あまりよくなっていない	よくなっていない	どちらともいえない	
1. 農業の活性化と農村環境の整備 (農地の整備、農業経営の安定、農村生活環境の整備など)	4.5	17.7	17.3	9.7	33.1	17.7
2. 商業環境の整備 (商業地の整備、商店街活性化、商業団体の支援など)	3.3	18.5	24.4	18.4	19.1	16.3
3. 生産環境の整備と新しい工業への対応 (優良先端産業の誘致、融資制度の充実など)	1.2	10.9	23.4	12.1	34.3	18.0
4. 多様な就労機会の充実 (就労機会の拡充、技能習得の充実など)	1.2	8.5	25.6	17.0	30.0	17.7
5. 観光資源の活用と観光施設・サービス等の充実 (印旛沼周辺観光の充実、歴史的建造物の活用など)	7.8	27.6	21.1	9.5	18.4	15.6

問24 これからの5年間（平成18年度～22年度）において、あなたが特に取り組むべきだと思うのはどれですか。（問23の項目の中から2つまで選んで番号を記入してください。）

回答者総数 = 577

1. 農業の活性化と農村環境の整備（農地の整備、農業経営の安定、農村生活環境の整備など）	25.0
2. 商業環境の整備（商業地の整備、商店街活性化、商業団体の支援など）	40.4
3. 生産環境の整備と新しい工業への対応（優良先端産業の誘致、融資制度の充実など）	24.1
4. 多様な就労機会の充実（就労機会の拡充、技能習得の充実など）	30.2
5. 観光資源の活用と観光施設・サービス等の充実（印旛沼周辺観光の充実、歴史的建造物の活用など）	38.3
無回答	16.6

市政に関するご意見やご要望、まちづくりのアイデアなどがございましたら、自由にご記入ください。

自由意見

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。
同封の封筒で11月30日（火）までにご投函ください。

資料1 佐倉市内の主なイベント等一覧

	イベント	開催時期	場 所
1	市民さくらまつり	4月上旬	佐倉城址公園
2	佐倉チューリップまつり	4月中旬	佐倉ふるさと広場
3	佐倉・時代まつり	4月	新町通り付近
4	緑のまつり	4月下旬	ユーカリが丘サティ駐車場
5	草ぶえの丘五月祭	5月上旬	佐倉草ぶえの丘
6	菖蒲まつり	6月中旬	佐倉城址公園
7	下勝田の獅子舞	7月15日	天満神社(下勝田)
8	佐倉・国際印旛沼花火大会	8月上旬	印旛沼湖畔
9	臼井ふるさとにぎわいまつり	8月下旬	京成臼井駅南口方面
10	ふれあい志津まつり	8月上旬	京成志津駅周辺
11	ユーカリフェスタ (サクラコレクション)	10月下旬	京成ユーカリが丘駅北口前
12	佐倉の秋祭り	10月中旬	旧城下町通り
13	草ぶえの丘収穫祭(産業まつり)	11月	佐倉草ぶえの丘
14	商工まつり(産業まつり)	11月	(~H12) 佐倉市民体育館/自由広場 (H13~H15) 佐倉草ぶえの丘
15	どんど焼き	1月	弥富地区・青菅など
16	金毘羅様の縁日	毎月10日	甚大寺(新町)
17	屋形船(印旛沼周遊)	-	印旛沼
18	佐倉七福神めぐり	-	旧城下町地区7つの寺社

平成13年から15年は収穫祭と商工まつりをあわせて産業まつりとして草ぶえの丘で行われました。

資料2 佐倉市内の主な観光施設等一覧

	項目	内容
1	印旛沼	佐倉の自然を代表するシンボル。もとは1つの大きな沼でしたが干拓により現在では西部と北部の2つの調整池に分かれています。
2	印旛沼サイクリングロード	八千代市保品の阿宗橋から酒直水門まで約21.8kmのサイクリングロード。佐倉ふるさと広場では自転車の貸し出しも行っています。
3	佐倉ふるさと広場(臼井田)	日蘭親善のシンボルとして建設されたオランダ風車が目印。4月には「佐倉チューリップまつり」8月には「佐倉・国際印旛沼花火大会」の会場となります。
4	国立歴史民俗博物館(城内町)	歴史学・考古学・民俗学を通じて日本の歴史と文化について総合的に研究展示するわが国最大の国立の歴史民俗博物館です。
5	佐倉城址公園(城内町)	城の建物は明治初期に取り壊されましたが、土塁や外堀が城の面影を残しています。桜や紅葉など、四季折々の自然を楽しむことができます。
6	武家屋敷(宮小路)	城下町佐倉の面影を残す土塁と生垣の通りに面して、江戸時代後期の佐倉藩士の住まい3棟を復元しています。
7	旧堀田邸(鐺木町)	最後の佐倉藩主であった堀田正倫の邸宅。庭園を伴う明治期の上級和風邸宅で、庭園は「さくら庭園」として常時開放されています。
8	佐倉順天堂記念館(本町)	佐倉藩主・堀田正睦の招きを受けた蘭医・佐藤泰然が、天保14年(1843)に蘭医塾兼外科の診療所として開設。建物を保存するとともに佐倉順天堂関係の資料を展示公開しています。
9	佐倉新町おはやし館(新町)	佐倉の伝統・文化に根ざした秋祭りの様子や山車人形が紹介されています。佐倉囃子の練習が行われ、貴重な民俗芸能の伝承の場としても活用されています。
10	サンセットヒルズ 旧湖畔荘ファミリーオートキャンプ場(飯野町)	印旛沼を一望できる高台にあり、33区画のテントサイトでオートキャンプが楽しめます。
11	佐倉草ぶえの丘(飯野)	農業体験をはじめ「やきものの里」での陶芸やミニSLなど、自然と親しめる施設です。ログハウスやキャンプ場などでの宿泊も可能。
12	市民の森(土浮)	「草ぶえの丘」に隣接した24.6ヘクタールの「市民の森」。一画に100年以上前の農家住宅が移築されています。
13	佐倉市立美術館(新町)	レンガ造りのエントランスホールは、大正期に立てられた旧川崎銀行佐倉支店を活用したもの。佐倉市と広く房総ゆかりの作家の作品を中心に収集しています。
14	川村記念美術館(坂戸)	四季折々の変化が楽しめる広い敷地内にある美術館。西洋絵画や日本美術などの名品を幅広く展示しています。
15	塚本美術館(裏新町)	佐倉出身の実業家・故塚本素山氏のコレクションをもとに設立された、刀剣類のみの美術館です。
16	城下町佐倉歴史生活資料館(新町)	空き店舗を活用し、佐倉の昔を伝える写真や庶民の生活で使われた品々が展示されています。まちの散策のお休み処としても利用できます。
17	こみゅにていさろん佐倉茶屋(田町)	佐倉城址公園地域のお休み処、観光情報発信拠点としてカフェ・手作り工房・ギャラリーなどを備えています。
18	手づくり工房「さくら」(新町)	佐倉散策に訪れる方々のお休み処、地域情報の発信拠点として、新町商店街千葉銀前の空き店舗を、茶屋・手作り工房などとして活用しています。